

平成 12 年度

市内遺跡発掘調査報告書

2001. 3

前橋市教育委員会

例　　言

1. 本書は、平成12年度に埋蔵文化財の確認調査を実施した市内遺跡発掘調査（埋蔵文化財発掘調査事業）の概要をまとめたものである。
2. 本事業にかかる経費は、平成12年度文化財関係国庫補助事業として、国庫補助・県費補助及び市費によって計上された。
3. 確認調査は、前橋市教育委員会 文化財保護課 埋蔵文化財係が担当・実施した。

文化財保護課長 石川克博

埋蔵文化財係長 井野誠一

調査担当者 真塩明男、飯田祐二、内藤 孝

4. 確認調査にかかる記録類、出土遺物は前橋市教育委員会文化財保護課で保管している。
5. 本書中に使用している火山噴出物の指標は以下のとおりである。

A s - B (浅間Bテフラ) : 天仁元年(1108年)、浅間山噴火に伴い噴出

H r - F P (榛名二ツ岳伊香保テフラ) : 6世紀中葉、榛名山二ツ岳形成時に噴出

H r - F A (榛名二ツ岳渋川テフラ) : 6世紀初頭、榛名山二ツ岳形成時に噴出

A s - C (浅間Cテフラ) : 4世紀初頭、浅間山噴火に伴い噴出

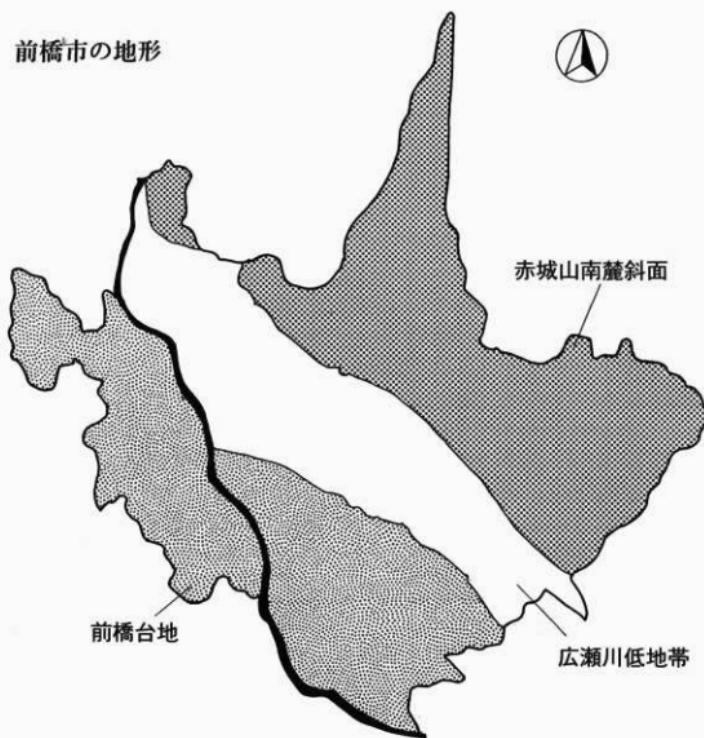
目　　次

例　　言

目　　次

1. 前橋の地形.....	1
2. 確認調査地一覧表.....	2
3. 確認調査位置図.....	3
4. 平成12年度確認調査の概要.....	3
5. 各確認調査の結果.....	4
6. 写真図版.....	23

1. 前橋市の地形



前橋市は、地形区分の上では「赤城山南麓斜面」、「前橋台地」、「広瀬川低地帯」に分類できる。

「赤城山南麓斜面」は、市の北～東部に位置し、南に緩傾斜する赤城山の裾野である。赤城山の山体崩壊によって形成された流山や中小河川によって形成された台地と谷地が多くみられる地域である。台地では古墳や集落跡が発見される可能性が高く、谷地では水田跡が発見される場合がある。

「前橋台地」は、市の西～南部に位置し、広瀬川低地帯より一段高い台地状の地域である。北西端にあたる部分は榛名山東麓斜面との移行部であり、南東に緩傾斜している。台地面は詳しく見れば多少の起伏をもっているが、ほとんど平坦である。台地や微高地では古墳や集落跡が、低地では水田跡が発見されている。

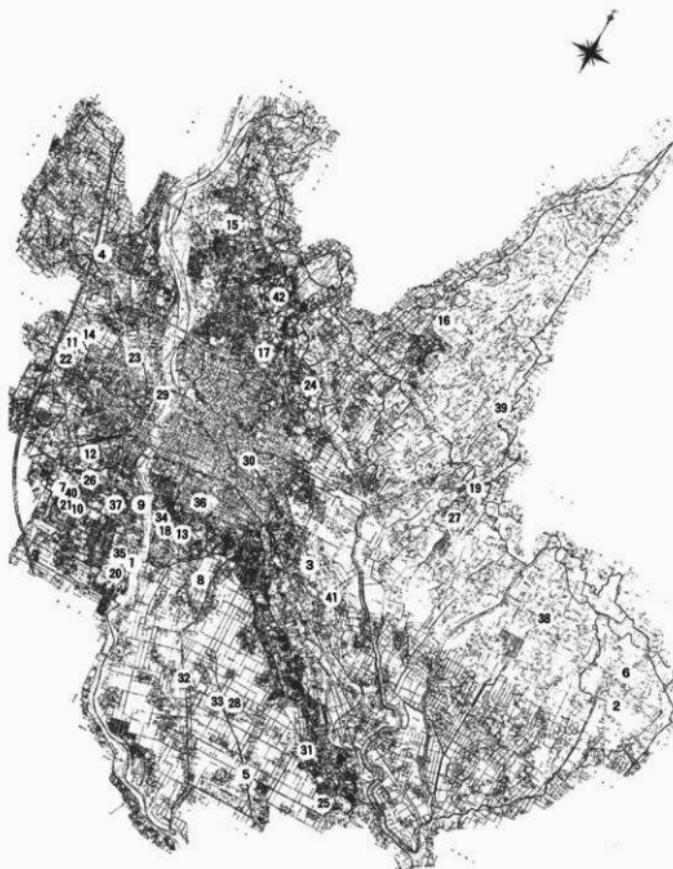
「広瀬川低地帯」は、市の北西部から南東部に帶状に位置し、赤城山南麓斜面の崖と前橋台地北東縁の崖に挟まれた一段低い地域であり、旧利根川の氾濫原である。低地帯の面を詳しく見ると必ずしも平坦ではなく、各所に自然堤防や微高地が存在する。この地域は遺跡が発見される可能性の低い地域とされてきたが、微高地に集落跡、低地に水田跡が発見される場合がある。

2. 確認調査地一覧表

[Noは試掘調査実施日順]

No	所 在 地	開発面積(af)	開 発 原 因	調 査 日	試 掘 調 査 結 果
1	上新田町1354他	7,787	宅地造成	H12.4.13~14	遺構は検出されず。
2	東大室町地内	13,400	大室小学校用地拡張工事	H12.4.25	遺構は検出されず。
3	天川大島町三丁目705他	5,706	特別養護老人ホーム建設	H12.4.27	遺構は検出されず。
4	高井町一丁目29番9他	2,233	宅地造成・アパート建設	H12.4.27	遺構は検出されず。
5	力丸町72番1他	4,121	農業用倉庫建築	H12.5.19	遺構は検出されず。
6	西大室町2175-1	150	無線塔建設	H12.5.25	遺構は検出されず。
7	箱田町字道上64-1他	2,994	宅地造成	H12.5.31	遺構は検出されず。
8	上佐鳥町地内	2,000	共通調理場新築移転工事	H12.6.6	遺構は検出されず。
9	小畠木町655他	6,600	宅地造成	H12.6.19	遺構は検出されず。
10	前箱田町字村西123番1他	5,045	店舗建設	H12.6.29	平安時代の水田跡を検出。(前箱田村西II遺跡)
11	元郷社町字小見内1732-1	143	送電線鉄塔建設工事	H12.7.6	奈良時代の集落跡を検出。(元郷社小見内II遺跡)
12	古市町215-6	2,500	事務所建設工事	H12.8.2	遺構は検出されず。
13	六供町851-1他	2,818	集会所建設工事	H12.8.3	遺構は検出されず。
14	總社町總社2602-1	1,013	変電所建設	H12.8.23	遺構は検出されず。
15	荒牧町源済1461-2他	2,089	宅地造成	H12.8.23	遺構は検出されず。
16	横町1662-1	691	無線鉄塔建設	H12.8.28	遺構は検出されず。
17	北代田町字道西428-1他	2,160	宅地造成	H12.8.28	遺構は検出されず。
18	六供町923-1他	1,481	店舗建設	H12.8.31	遺構は検出されず。
19	江木町字新田120-1他	1,270	工場建設	H12.9.19	遺構は検出されず。
20	下新田町甲576-1他	2,561	宅地造成	H12.9.19	遺構は検出されず。
21	前箱田町字村西122番1他	5,045	店舗建設	H12.10.11	平安時代の水田跡を検出。(前箱田村西II遺跡)
22	元郷社町字草作1388-1	84	送電線鉄塔建設工事	H12.10.11	古墳時代の踏跡を検出。(草作IV遺跡)
23	大渡町二丁目2-1他	3,967	事務所・倉庫建設	H12.10.12	古墳時代の集落跡を検出。(大渡小河原露跡西遺跡)
24	下細井町字冷田631	1,447	宅地造成	H12.10.12	遺構は検出されず。
25	東善町335番6	1,633	倉庫建設	H12.10.19	遺構は検出されず。
26	若田町423-5他	2,000	道路改良工事	H12.10.19	遺構は検出されず。
27	江木町字北六所1294-7	460	移動無線基地局設置	H12.11.9	遺構は検出されず。
28	西善町635-1他	14,608	倉庫建設	H12.11.14~15	平安時代の水田跡を検出。(西善町丁遺跡)
29	石倉町五丁目5-8他	3,215	宅地造成	H12.11.29	遺構は検出されず。
30	城東町四丁目391-1	1,849	宅地造成	H12.12.1	遺構は検出されず。
31	東善町95番地1他	2,129	宅地造成	H12.12.6	遺構は検出されず。
32	亀里町333-4	1,767	ディケアセンター建設	H12.12.13	遺構は検出されず。
33	宮地町62他	2,952	倉庫建設	H12.12.13	遺構は検出されず。
34	六供町字生川148-1他	5,418	宅地造成	H12.12.14	遺構は検出されず。
35	上新田町字町下東1281-4他	1,750	宅地造成	H13.1.8	遺構は検出されず。
36	南町四丁目30-10他	833	アパート建設	H13.1.8	遺構は検出されず。
37	箱田町731他	9,500	宅地造成	H13.1.24~26	平安時代の水田跡を検出。(箱田上境遺跡)
38	下大屋町291-1	2,864	移動無線基地局設置	H13.1.31	遺構は検出されず。
39	荻窪町地内	900,000	温泉施設他・道路整備	H13.2.13~14・22~23	奈良・平安時代の集落跡及び鎌文時代の遺物包含層を検出。(荻窪駒塚遺跡、荻窪東爪遺跡)
40	箱田町字道上76他	1,989	宅地造成	H13.2.16	遺構は検出されず。
41	野中町422-1	311	通信施設基地局工事	H13.3.6	遺構は検出されず。
42	青柳町504-1他	2,290	店舗建設	H13.3.13	平安時代の集落跡及び溝跡を検出。(青柳宿前II遺跡)

3. 確認調査地位置図



4. 平成12年度確認調査の概要

本年度は、42件の埋蔵文化財確認調査依頼が提出され、市内遺跡発掘調査（埋蔵文化財発掘調査事業）として確認調査を実施した。

確認調査の結果、9箇所で遺跡が発見された。そのうち、群馬県埋蔵文化財発掘調査基準に基づき保存可能な遺跡が3箇所、保存が困難なため本年度中に発掘調査が行われた遺跡が2箇所、来年度発掘調査予定が3箇所、残りの1箇所は現在遺跡の取扱いについて協議中である。

5. 各確認調査の結果

1 上新田町1354他

開発面積 7,787m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年4月13~14日

調査の概要

本開発予定地は利根川右岸の前橋台地に位置し、東を利根川が流れ、西側を旧佐渡奉行街道が通り、道沿いが家並みとなっている。周辺の遺跡では、約300m東に下新田中沖遺跡・下新田中沖II遺跡があり、平安時代の水田跡を検出している。また、約300m南東には、古墳～平安時代の住居跡を検出した下新田遺跡がある。

調査の結果、現地表面から約70~110cm下で、As-B層を確認し、その下には黒色粘土層があった。また、部分的にFAやFAの二次堆積が確認され、その下にも黒色粘土層があった。As-B層下の層とともに水田耕作の可能性が考えられたが、畦畔など確定できるような遺構は確認できなかった。



2 東大室町地内

開発面積 13,400m² 開発原因 大室小学校用地拡張

調査日 平成12年4月25日

調査の概要

本開発予定地は赤城山南麓斜面の舌状台地辺縁部に位置する。北に隣接する大室小学校周辺では大室小学校校庭I～IV遺跡や大室小学校農場遺跡など古墳時代を中心とした集落跡が確認されている。

調査の結果、開発予定地は台地から低地部に移行する地形でありAs-B層を部分的に検出し、その下層で黒色粘土層を確認したが、水田跡と確定できる遺構は確認されなかった。



3 天川大島町三丁目705他

開発面積 5,706m² 開発原因 特別養護老人ホーム建設

調査日 平成12年4月27日

調査の概要

本開発予定地は旧利根川河川域の広瀬川低地帯に位置する。遺跡発見の可能性が低い地域とされているが、高高地からは集落跡、低地からは水田跡が確認される可能性がある。

調査の結果、現耕作土の下層は砂層や川原石が連続して堆積しており、いずれも河川の氾濫によるものと思われた。なお遺構・遺物は検出されなかった。



4 高井町一丁目29番9他

開発面積 2,233m² 開発原因 宅地造成・アパート建設

調査日 平成12年4月27日

調査の概要

本開発予定地は様名山南東麓の八幡川と午王頭川に挟まれた台地に位置する。すぐ東側では関越自動車道建設に伴う発掘調査で弥生時代から平安時代に至るまでの住居跡などが見つかっている。また、200m東には奈良・平安時代の住居跡が見つかった柿木遺跡、250m南東には古墳時代の住居跡が発見された青葉遺跡がある。

調査の結果、浅い箇所では現地表面から40cm下で地山と思われる黄褐色砂質土層となった。深い箇所で最大1.4m掘り下げたが、遺構・遺物は検出されなかった。



5 力丸町72番1他

開発面積 4,121m² 開発原因 農業用倉庫建築

調査日 平成12年5月19日

調査の概要

本開発予定地は前橋台地東縁の広瀬古墳群から南へ約2kmに位置し、古代の土地区画制度である「条里制」の残る地域である。周辺遺跡をみると、約300m北に北関東自動車道建設に伴う発掘調査で古墳時代の方形周溝墓や住居跡・水田跡、奈良～平安時代の住居跡・水田跡などが発見された西善尺司遺跡がある。北西・南東縁には、中世の環濠居敷跡（徳丸東環濠遺構）がある。

調査の結果、開発予定地東側の現地表下30cmでAs-B層を確認した。その下層から黒色粘土層が検出されたが、水田跡と確定できる畦畔などの遺構は検出されなかった。西側では自然の落ち込み部分から、流れ込みと思われる奈良時代を中心とした土器片が検出されたが、遺構は確認できなかつた。遺物が発見されたため、建設工事の掘削時に工事立会を依頼した。



6 西大室町2175-1

開発面積 150m² 開発原因 無線塔建設

調査日 平成12年5月25日

調査の概要

本開発予定地は赤城山の山体崩壊によって形成された丘陵性台地に位置する。周辺遺跡では、東側で大室公園整備事業に伴う発掘調査で古墳時代の住居跡や古墳（内堀遺跡群）が発見されている。その中には、国指定史跡の前二子・中二子・後二子古墳などがある。また、北側には土地改良事業によって古墳時代の住居跡や古墳が見つかった上郷引遣跡がある。

調査の結果、現地表下約2mまで掘り下げてみたが、黄褐色のローム層となり、遺構・遺物は検出されなかった。



7 箱田町字道上64-1他

開発面積 2,994m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年5月31日

調査の概要

本開発予定地は利根川左岸の前橋台地に位置し、古代の土地区画制度である「条里制」の残る地域である。南側を東西に走る道は条理の坪塙畦畔（108m間隔のあぜみち）と想定され、約200m南東で平安時代の水田跡が発見された江田下り柳遺跡がある。

調査の結果、現面表下25~40cmでAs-B混土層が検出されたが、水田耕作されたと考えられる明確な土層や畦畔などの遺構は確認できなかった。また、その下層からはAs-Cを含んだ黒色粗砂層が検出され、その下に黒色粘土層があり古墳時代の水田跡の可能性が考えられたが、確定できるような遺構は検出されなかった。



8 上佐島町地内

開発面積 4,654m² 開発原因 共同調理場新築移転工事

調査日 平成12年6月6日

調査の概要

本開発予定地は利根川左岸の前橋台地に位置し、周辺地域からは上佐島中原前遺跡、六供下堂木遺跡、櫛鳥島端遺跡など古墳時代から平安時代にかけての集落跡や水田跡が確認されている。

調査の結果、As-B混土層、F P混土層、As-C混土層が確認された。しかし、それらの下層からは水田耕作の可能性が考えられる遺構は確認できなかった。



9 小相木町655他

開発面積 6,600m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年6月19日

調査の概要

本開発予定地は利根川右岸の前橋台地に位置する。開発予定地は現在水田で東側を利根川が流れ、西側を旧佐渡奉行街道が通り、道沿いが家並みとなっている。周辺の遺跡では、約600m北東に古墳時代から平安時代の住居跡などを検出した生川遺跡がある。また、約800m南東には、平安時代の水田跡を検出した五反田遺跡・五反田II遺跡がある。

調査の結果、現地表面から21~47cm下でAs-B層とその直下から褐色粘土層を、47~80cm下からAs-C混土層とその直下から褐色粘土層が確認された。また、部分的にFAの堆積も確認された。しかし、水田跡と確定できる畦畔等の遺構は検出されなかった。



10 前箱田町字村西123番1他

開発面積 5,045m² 開発原因 店舗建設

調査日 平成12年6月29日

調査の概要

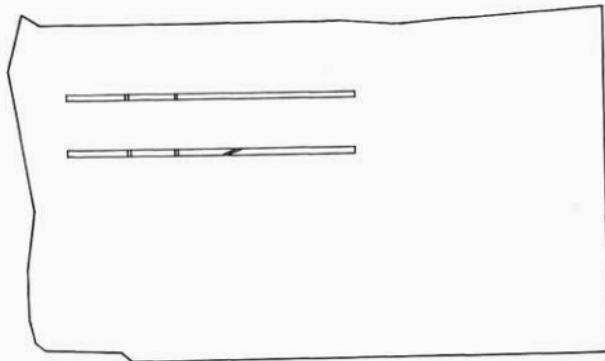
本開発予定地は利根川右岸の前橋台地に位置する。現状は水田であり、北西から南東へ緩やかに傾斜している。この地域は、古代の土地区画制度の「条里制」が残る地域とされ、200m北を東西に走行する道路は地元では「東道：あずまみち」と呼ばれ、条里制の大畦畔と考えられる。周辺では約100m南西に村西遺跡、150m南に稻荷遺跡、250m東に地蔵前遺跡と平安時代の水田跡が発見されている。

調査の結果、現地表面下約20cmでAs-B層が確認され、その下に水田遺構面である褐色細砂層が検出された。遺構面を精査したところ、南北方向に2条と東西方向に1条の畦畔を確認した。また、その下層からはAs-C混土層とその直下に黒色粘土層が検出され、古墳時代の水田跡の可能性が考えられたが、確定できる遺構は検出されなかった。なお、予定地内で水没している部分は時期をずらして後日試掘を行うこととなった。

(前箱田町字村西II遺跡)



1 : 800



11 元總社町字小見内1732-1

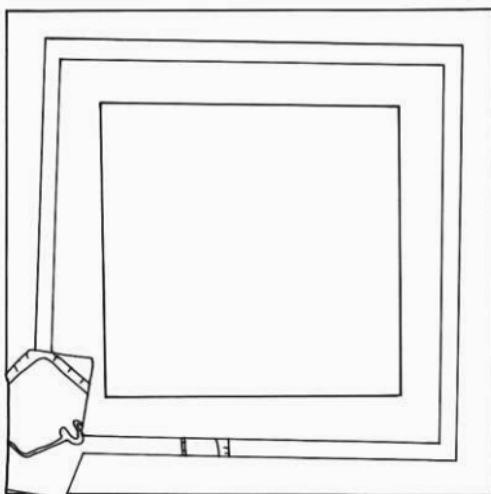
開発面積 143m² 開発原因 送電線鉄塔建替工事

調査日 平成12年7月6日

調査の概要

本開発予定地は榛名山東南麓の牛池川と染谷川に挟まれた台地上に位置する。北75mでは上野国分尼寺の南限区画溝と平安時代の住居跡が確認され、西60mでは、時代不明の住居跡などが発見された小見内遺跡がある。

調査の結果、現地表面下約80cmで奈良時代の土器を伴う住居跡1件、A-s-B層下以前の溝跡や道路の可能性が考えられる堅礫面を発見した。試掘トレンチ内では単弁重弁五弁文の軒丸瓦などの瓦類も検出された。現状保存が不可能であったため、当日、試掘調査から記録保存のための発掘調査に移行し、発掘調査を実施した。（元總社小見内II遺跡）



1 : 150



12 古市町215-6

開発面積 2,500m² 開発原因 事務所建替工事

調査日 平成12年8月2日

調査の概要

本開発予定地は榛名山東南麓の前橋台地に位置する。周辺を見渡すと、北東約450mには古墳時代の住居跡や畝状遺構が見つかった赤島遺跡があり、南東900mには古墳時代の溝状遺構や平安時代の水田跡などが見つかった箱田川西遺跡がある。

調査の結果、建物予定地の試掘可能部分にトレンチを設定して調査を行った。現地表下は約85cmの盛土がしてあり、直下にAs-B層が検出され、その下には褐灰色粘質土と部分的にF A層の堆積が確認された。114cm下でAs-C混土層と、その下には黒色粘質土層が確認された。As-B層下の褐灰色粘質土とAs-C混土層下の黒色粘質土層は水田跡の可能性が考えられたが、確定できる遺構は検出されなかった。



13 六供町851-1他

開発面積 2,818m² 開発原因 集会所建設工事

調査日 平成12年8月3日

調査の概要

本開発予定地は利根川左岸の前橋台地に位置する。周辺遺跡では、西約300mに古墳時代から平安時代の周溝墓や古墳・住居跡と中世の環濠屋敷が発見された六供中京安寺遺跡、東約50mに平安時代の住居跡と水田跡が発見された六供下堂木本寺遺跡、南側隣接地の六供東京安寺遺跡発掘調査では平安時代の水田跡が検出されている。

調査の結果、約30cmの盛土の下に旧耕作面があり、さらに20cm下でAs-B混土層（一部純層）が、66cm下でF A混土層、80cm下でAs-C混土層が確認された。As-B・As-C層直下は水田の可能性が考えられたが、確定できるような蛙畔等の遺構は検出されなかった。



14 総社町総社2602-1

開発面積 1,013m² 開発原因 変電所建設

調査日 平成12年8月23日

調査の概要

本開発予定地は榛名山東南麓の牛池川左岸の台地上に位置する。南東約300mには上野国分尼寺跡、北450mに山王庵寺跡、南600mには推定上野国府跡がある。

調査の結果、約20cmの耕作土の下には約1mの暗褐色細砂層があり、流れ込みと思われる土器片やF P塊が含まれていた。その下層は地山と考えられる砂層であった。遺構は検出されなかった。



15 荒牧町字源済1461-2他

開発面積 2,089m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年8月23日

調査の概要

本開発予定地は利根川左岸の旧利根川河川域である広瀬川低地帯に位置する。周辺遺跡は800m南東に中世の溝跡と平安時代の遺物が発見された八幡前遺跡がある。

調査の結果、現地表面から約1mほど盛土がしてあり、盛土の下には厚さ15cmの黄褐色微砂層が堆積していた。その下層は川原石を含む微砂層が続いている。遺構及び遺物は発見されなかった。



16 嵐町1662-1

開発面積 691m² 開発原因 無線鉄塔建設

調査日 平成12年8月28日

調査の概要

本開発予定地は赤城山南麓斜面に位置する。約60m東には7世紀後半の円墳である東公田古墳、500m北には嶺城址、400m南には纏文時代から中近世に及ぶ複合遺跡である芳賀北部団地遺跡がある。

調査の結果、現地表面下約50cmでローム層が検出され、そのまま南側に傾斜する地形であった。遺構・遺物は検出されなかった。



17 北代田町字道西428-1他

開発面積 2,160m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年8月28日

調査の概要

本開発予定地は利根川左岸の旧利根川河川域である広瀬川低地帯に位置する。約800m北には青柳寄居遺跡があり平安時代の住居跡などが検出されている。

調査の結果、F Pを含む黒褐色土層は検出されたが、遺構・遺物は確認できなかった。



18 六供町923-1他

開発面積 1,481m² 開発原因 店舗建設

調査日 平成12年8月31日

調査の概要

本開発予定地は利根川左岸の前橋台地に位置する。周辺を見渡すと南120mで古墳時代の周溝墓と古墳時代から平安時代の住居跡などが発見されている六供中京安寺遺跡が発見されている。

調査の結果、開発予定地は最近まで墓地であったが、近年区画整理事業実施に伴い移転した。墓地移転の際に地面を掘り下げたため、ほとんどの部分がカクランであり、遺構・遺物は確認できなかった。



19 江木町字新田120-1他

開発面積 1,270m² 開発原因 工場建設

調査日 平成12年9月19日

調査の概要

本開発予定地は赤城山南麓斜面に位置している。約1km南には縄文時代から平安時代までの集落跡及び古墳が発見された萱野遺跡、1km西には7世紀の円墳である新田塚古墳、500m北には中世の荻窪城址がある。

調査の結果、調査地は南東方向に緩傾斜する地形が削平された土地であった。現地表から約50cm下でローム層を確認したが、遺構・遺物は検出されなかった。



20 下新田町甲576-1他

開発面積 2,561m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年12月7日

調査の概要

本開発予定地は利根川右岸の前橋台地に位置している。周辺遺跡は、北西250mに平安時代の水田跡が発見された下新田中沖遺跡・下新田中沖II遺跡、400m東には古墳時代から平安時代の住居跡が発見された下新田遺跡がある。

調査の結果、現地表面から約40cm下でAs-B層を確認し、その直下から黒色粘土層が確認されたため平安時代の水田跡の可能性が考えられたが、確定できるような遺構は検出されなかった。



21 前箱田町字村西123番1他

開発面積 5,045m² 開発原因 店舗建設

調査日 平成12年10月11日

調査の概要

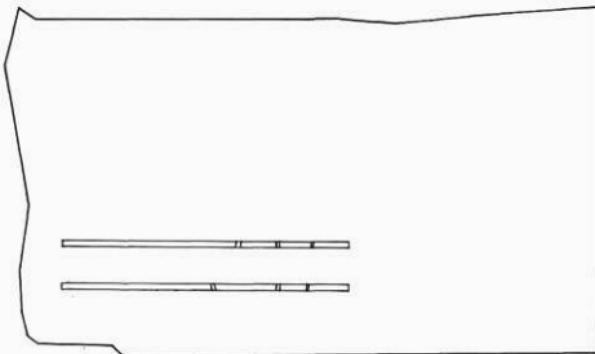
本開発予定地は本年度第10号で試掘調査を行い平安時代の水田跡（前箱田村西II遺跡）が発見されている。前回水没していたため調査できなかつた部分の試掘調査を実施した。

調査の結果、現地表面から約20cmからAs-B混土層及び純層を確認し、その直下に褐灰色粘質土層の水田面と計4本の畦畔、水温調節のためと考えられる遺構と溝跡1条を検出した。さらに、約45cm下からはAs-C混土層を確認し、その下に黒褐色粘土層が存在した。古墳時代の水田跡の可能性を考えられたが、確定できるような遺構は検出されなかった。現状保存が困難なため、平成12年度に記録保存のため発掘調査を行った。

（前箱田村西II遺跡）



1 : 800



22 元総社町字草作1388-1

開発面積 84m² 開発原因 送電線鉄塔建替工事

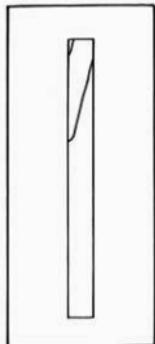
調査日 平成12年10月11日

調査の概要

本開発予定地は榛名山東南麓の牛池川・染谷川に挟まれた台地上に位置する。周辺は上野国府の推定地であり、東には中世の菅海城本丸跡、推定国庁跡の宮鍋神社・御靈神社がある。また、北約400mには上野国分尼寺跡があり、南東約200mには古墳時代から平安時代の住居跡が確認された草作遺跡がある。このように当地は遺跡が密集する地域である。

調査の結果、古墳時代後期の遺物を伴う溝跡1条を検出した。工事計画上、造構面までの遺跡保護層が確保されるため、現状保存された。

(草作IV遺跡)



1 : 200

23 大渡町二丁目2-1他

開発面積 3,967m² 開発原因 事務所・倉庫建設

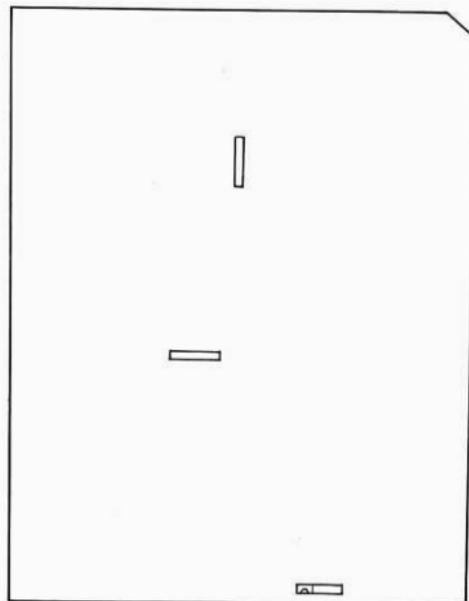
調査日 平成12年10月12日

調査の概要

本開発予定地は榛名山東南麓の滻川と利根川に挟まれた台地上に位置している。東500mには平安時代の住居跡が見つかった稲荷塚道東遺跡、北西500mには繩文時代中期の住居跡が見つかった産業道路東遺跡、南500mには中世の大友城址などがある。

調査の結果、現地表面下26cmで古墳時代の遺物を伴う住居跡1軒を検出した。住居跡を検出した部分が建物建設予定地外であり現状保存が可能のため現状保存された。(大渡小河原跡西遺跡)





24 下細井町字冷田631

開発面積 1,447m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年10月12日

調査の概要

本開発予定地は利根川左岸の旧利根川河川域である広瀬川低地帯に位置する。

調査の結果、現地表面から約35cm下でAs-B層を確認した。その下層には黒色粘質土層があり平安時代の水田跡の可能性が考えられたが、畦畔など確定できる遺構は確認できなかった。



25 東善町335番 6

開発面積 1,633m² 開発原因 倉庫建設

調査日 平成12年10月19日

調査の概要

本開発予定地は旧利根川右岸の前橋台地に位置する。朝倉・広瀬から続く古墳群の南端部であり、200m南東に市指定史跡で7世紀の円墳である経塚古墳がある。また、600m北東には中世の環濠屋敷跡が発見された前田IV遺跡がある。平成9年2月に実施した表面調査の結果から水田跡の可能性が考えられたため試掘調査を実施した。

調査の結果、現地表面から20cm下からAs-B混土層を確認し、その直下に水田造構面と考えられる黒褐色粘質土層が確認されたが、水田跡と確定できる遺構は検出されなかった。



26 箱田町423-5他

開発面積 2,000m² 開発原因 道路改良工事

調査日 平成12年10月19日

調査の概要

本開発予定地は旧利根川右岸の前橋台地に位置し、東に荒川が南流している。約200m南では平安時代の水田跡が検出された箱田川西遺跡があり、周辺でも同様の平安時代の水田跡が確認されている。また、北東約150mに位置する荒川では河川改修に先立つ発掘調査で古墳～平安時代の集落跡が発見されている。

調査の結果、As-B混土層とAs-C混土層を確認し、それぞれ直下の層から水田跡の可能性のある粘土層が確認されたが、確定できる遺構は検出されなかった。



27 江木町字北六所1294-7

開発面積 460m² 開発原因 移動無線基地局設置

調査日 平成12年11月9日

調査の概要

本開発予定地は赤城南麓斜面の遺跡が密集している地域に位置する。約100m南には、縄文時代・古墳時代から平安時代までの住居跡と古墳が発見された萱野遺跡、300m南西には平安時代の住居跡が発見された沼西遺跡がある。

調査の結果、現地表面下約70cmでローム層となり、遺構・遺物は検出されなかった。



28 西善町635-1他

開発面積 14,608m² 開発原因 倉庫建設

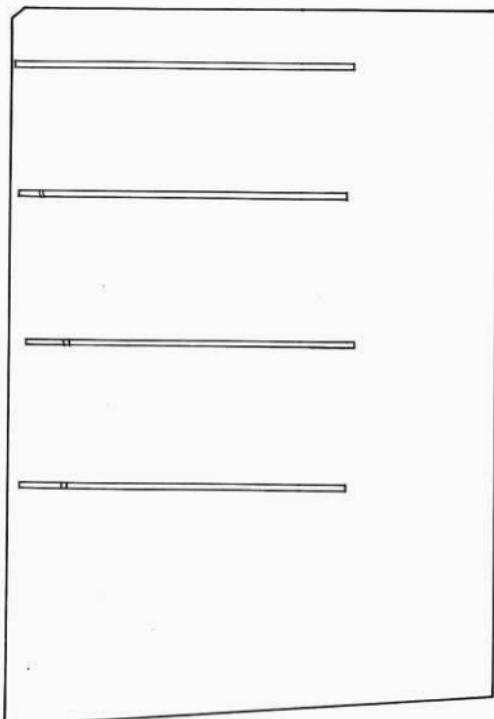
調査日 平成12年11月14・15日

調査の概要

本開発予定地は前橋台地東縁の朝倉広瀬古墳群から南西約2kmに位置する。周辺の遺跡は500m西に古墳時代の土器を大量に含む井戸跡が発見された東田遺跡があり、400m東には古墳時代の住居跡が発見された天神遺跡があり、300m南西には中世の屋敷跡である東宮地環濠屋敷遺跡がある。

調査の結果、As-B純層の下に水田遺構面と考えられる黒褐色粘質土層と畦畔が検出された。また、B軽石降下以後の溝跡も検出された。工事計画上、遺構面までの保護層が確保できるため現状保存された。

(西善町635-1他
遺跡)



1 : 1000

29 石倉町五丁目5-8他

開発面積 3,215m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年11月29日

調査の概要

本開発予定地は利根川右岸の台地上に位置する。周辺の遺跡分布を見るところ、北西200mに6世紀初頭の前方後円墳である王山古墳があり、当地は中世の石倉城址の想定地である。

調査の結果、造成予定地の北端は、盛土の下に川原石・川砂層、そして茶褐色の地山となり遺構・遺物は検出されなかった。南端は盛土の下が茶褐色細砂土層となり、その下にAs-Bが約2cmの厚さで堆積していた。その下は、黒褐色・灰褐色粘質土・灰白色シルト層となり遺構・遺物は確認できなかった。南端では現地表面から約2mの落ち込みとなり、南北方向に走る堀と思われる落ち込みの立ち上がりを確認した。石倉城址の掘跡の可能性は考えられるが確定はできなかった。



30 城東町四丁目391-1

開発面積 1,849m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年12月1日

調査の概要

本開発予定地は旧利根川の河川域の広瀬川低地帯に位置する。周辺を見渡すと1km南東には6世紀後半の前方後円墳である不二山古墳があり、700m北東には中世の城跡である三俣城がある。さらに900m南西にある前橋八幡宮はかつて古墳だったことがわかっている。

調査の結果、現地表面から30cm下で燃えかすと思われる灰混じりの土層となり、115cm下で灰色微砂層・灰褐色微砂層の水性堆積による土層となり遺構・遺物は検出されなかった。



31 東善町95番地1他

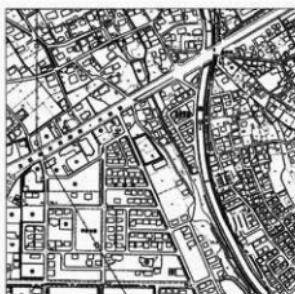
開発面積 2,129m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年12月6日

調査の概要

本開発予定地は旧利根川右岸の前橋台地に位置する。100m東には葦川が流れ、当地はその自然堤防上と考えられる。約200m南西に平安時代の住居跡が100軒以上発見された前田遺跡群がある。

調査の結果、盛土の下に茶褐色粘質土があり、その下に黑色粘質土となつた。黑色粘質土が水田面である可能性があったが、確定できる遺構は見つからなかった。



32 亀里町333-4

開発面積 1,767m² 開発原因 デイケアセンター建設

調査日 平成12年12月13日

調査の概要

本開発予定地は利根川左岸の前橋台地に位置し、350m北東を灌漑用水である端気川が流れている。周辺には約100m東に中世の宿阿内城跡、300m北西にも中世の亀里環濠遺構群がある。さらに、700m西には長瀬線バイパス建設工事に伴う調査で古墳時代から中世までの遺構が検出されている。

調査の結果、現耕作土の下が厚さ50cmの黒色粘質土となった。黒色粘質土も上部からF P混土層、火山噴出物を含まない層、As-C混土層があつたが、いずれの層からも遺構・遺物は検出されなかった。



33 宮地町62他

開発面積 2,952m² 開発原因 倉庫建設

調査日 平成12年12月13日

調査の概要

本開発予定地は利根川左岸の前橋台地に位置する。周辺遺跡として約300m北西には古墳時代の土器を大量に含む井戸跡が発見された東田遺跡があり、約300m北東には平安時代の水田跡が発見された西善老丁田遺跡がある。また、当地は中世の環濠屋敷の想定地であることから試掘調査を実施した。

調査の結果、約1.6mの盛土の下に茶褐色細砂層の旧地表面があり、その下は灰黄色砂層となり遺構・遺物は確認できなかった。



34 六供町字南生川148-1他

開発面積 5,418m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成12年12月14日

調査の概要

本開発予定地は利根川左岸の前橋台地に位置する。周辺遺跡を見渡すと南東約200mに古墳時代の周溝墓や古墳・古墳時代～平安時代の住居跡などが見つかった六供中京安寺遺跡がある。

調査の結果、現地表面から約65cmの盛土の下に旧耕作土があり、その下にAs-B混土層が23cmの厚さであった。その下にはF A層、さらにその下にはAs-C混土層があった。各火山噴出物の直下層が水田跡と考えられたが、確定できる遺構は検出されなかった。



35 上新田町字町下東1281-4他

開発面積 1,700m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成13年1月9日

調査の状況

本開発予定地は利根川右岸の前橋台地に位置する。周辺遺跡は南西250mに平安時代の水田跡が発見された下新田中沖・中沖II遺跡、600m南東に古墳・平安時代の集落跡が見つかった下新田遺跡がある。

調査の結果、盛土の下にAs-B混土層があり、その下には褐色粘質土があった。その下にはFA層・As-C混土層があった。各軽石・火山灰層下で水田耕作の可能性が考えられる地層が存在したが、確定できる畦畔等の遺構は発見されなかった。



36 南町四丁目30-10他

開発面積 833.21m² 開発原因 アパート建設

調査日 平成13年1月9日

調査の状況

本開発予定地は旧利根川右岸の前橋台地に位置する。周辺の遺跡では南西400mに奈良・平安時代の住居跡が発見された西天神遺跡、南600mに奈良・平安時代の住居跡や平安時代の水田跡が発見された六供下堂木V遺跡、700m東に古代～中世に前橋台地の灌漑用水路として掘削された女溝跡がある。

調査の結果、約75cmの盛土の下に旧水田耕作面があり、その下にAs-B混土層・FA層・As-C混土層があった。各軽石・火山灰層下で水田耕作の可能性が考えられる地層が存在したが、確定できる畦畔等の遺構は検出されなかった。



37 箱田町731他

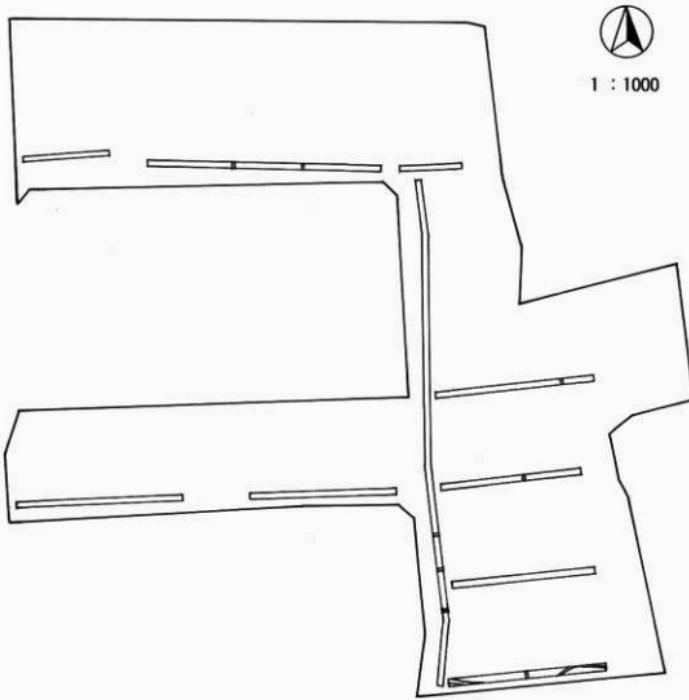
開発面積 9,500m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成13年1月24～26日

調査の状況 本開発予定地は利根川右岸の前橋台地に位置する。現状は水田で東側を利根川、西側を殿田用水が流れ、北西から南東に緩傾斜している。この地域は古代の土地区画制度である「条里制」の残る地域とされ、現在も条里制の1町（約108m）ごとの区割りが残っている。周辺では、約300m南西に五反田遺跡、400m南西に五反田II遺跡と平安時代の水田跡が発見されている。

調査の結果、現地表面から約20cm下でAs-B混土層と純層があり、その下に黒褐色粘質土の水田造構面と畦畔を確認した。その下層には、FA層が部分的に堆積し、As-Cが確認された。その下に黒褐色粘質土があり古墳時代の水田跡の可能性が考えられたが、畦畔など確定できるような遺構は確認できなかった。現状保存が困難なため、記録保存のため発掘調査を行う予定である。（箱田上境遺跡）





38 下大屋町291-1

開発面積 2,864m² 開発原因 移動無線基地局設置

調査日 平成13年1月31日

調査の状況 本開発予定地は赤城山南麓斜面の遺跡が密集している地域に位置している。東側隣接地では古代の勢多郡衙と推定される上西原遺跡があり、西側隣接地では繩文時代の土坑、古墳時代の溝跡、奈良・平安時代の溝跡が見つかった前山遺跡、南には奈良時代の住居跡と須恵器窯跡がみつかった荒子小学校校庭遺跡がある。

調査の結果、調査地は西方方向への傾斜地で、圃場整備で旧地表が削平され、現耕作土直下がローム層となっていた。遺構・遺物は検出されなかっただ。



39 萩窪町地内

開発面積 約 9 ha 開発原因 温泉施設他及び道路建設

調査日 平成13年2月13~14・22~23日

調査の状況 本開発予定地は赤城山南麓斜面の台地上に位置している。南東約700mには柱蓋58号墳、南約300mには庚申塚古墳（現在消滅）、隣接地での試掘調査で奈良～平安時代の集落跡が検出された庚申塚遺跡（現状保存）がある。

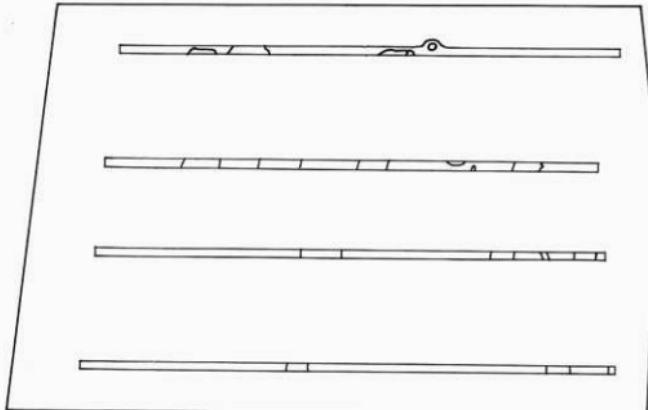
調査の結果、温泉施設他予定地では現地表面から16cm下でFPを含む黒褐色粘質土層、32cm下でローム層を確認した。各トレンチで土器片とローム層を掘り込む形で住居跡が検出された。（萩窪塚遺跡）

道路予定地では一部分で縄文時代の遺物が検出され、遺物散布地であることが判明した。（萩窪東爪遺跡）

発見された遺跡の取扱いは現在協議中である。



1 : 600



40 箱田町字道上76他

開発面積 1,989m² 開発原因 宅地造成

調査日 平成13年2月16日

調査の状況 本開発予定地は利根川右岸の前橋台地に位置し、本年度第7号で試掘調査を行った隣接地である。周辺では、南西約200mに平安時代の水田跡が発見された江田下り柳遺跡がある。

調査の結果、現地表面から約25cm下でAs-B混土層と純層、その下に黒褐色粘質土があった。その下には、暗褐色粘質土があり、その中にAs-Cが確認され、その下に黒褐色粘質土があった。両軽石層下で水田跡の可能性を考えられたが、畦畔など確定できるような遺構は確認できなかった。



41 野中町422-13

開発面積 311m² 開発原因 通信施設基地局工事

調査日 平成13年3月6日

調査の状況 本開発予定地は旧利根川河川域の広瀬川低地帯に位置する。周辺では400m北東に国道50号線拡幅工事に伴い古墳～平安時代の集落跡と平安時代の水田跡が発見された野中天神遺跡がある。

調査の結果、旧耕作土の下60cmでAs-Bの堆積があり、その下は川原石混じりの土層となった。全体的に洪水・流水による微砂・川砂の土層となつていて遺構・遺物は発見されなかった。



42 青柳町504-1他

開発面積 2,160m² 開発原因 店舗建設

調査日 平成13年3月13日

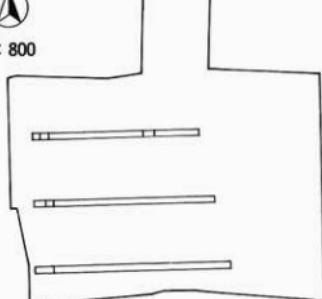
調査の状況 本開発予定地は利根川左岸の広瀬川低地帯に位置する。西南約150mには平安時代の住居跡が検出された青柳宿前遺跡がある。

調査の結果、深さ1.3mの位置から平安時代の住居跡と溝跡が確認された。(青柳宿前II遺跡)

発見された遺跡の取り扱いについては現在協議中である。



1 : 800





1号 上新田町



2号 東大室町



3号 天川大島町



4号 高井町



5号 力丸町



6号 西大室町



7号 箱田町



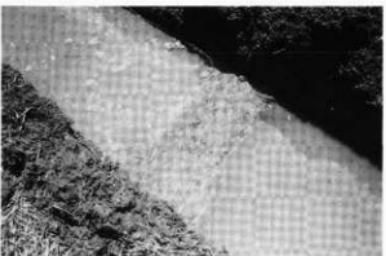
8号 上佐島町



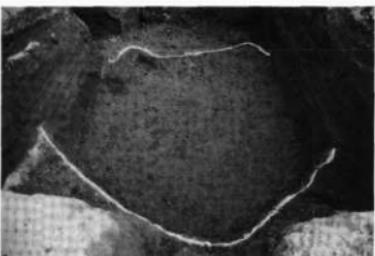
9号 小相木町



10号 前畠田町



10号 前畠田町



11号 元郷社町



11号 元郷社町



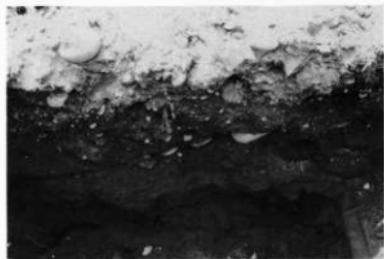
12号 古市町



13号 六供町



14号 鶴社町能社



15号 荒牧町



16号 嶺町



17号 北代田町



18号 六供町



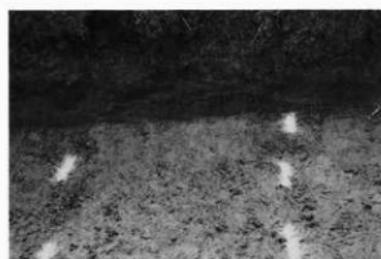
19号 江木町



20号 下新田町



21号 前箱田町



21号 前箱田町



22号 元能社町



23号 大渡町



24号 下細井町



25号 東善町



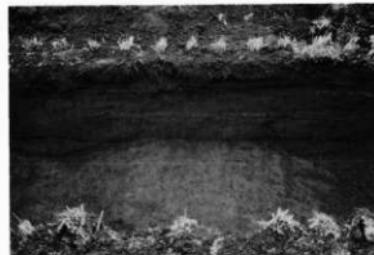
26号 篠田町



27号 江木町



28号 西善町



28号 西善町



29号 石倉町



30号 城東町



31号 東善町



34号 六供町



35号 上新田町



36号 南町



37号 菊田町



37号 菊田町



38号 下大室町



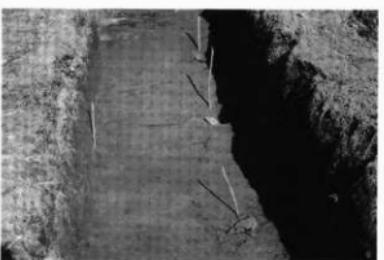
39号 萩原町



39号 萩原町



39号 萩原町



39号 萩原町



40号 箱田町



41号 野中町



42号 青柳町

平成12年度 市内遺跡発掘調査報告書

平成13年3月16日印刷

平成13年3月23日発行

発 行 前橋市教育委員会文化財保護課

前橋市三俣町二丁目10-2

☎ 027-231-9531
